

v i (テキストエディタ) 入門-3

- ・行番号の表示

: s e t n u m b e r

- ・行番号の非表示

: s e t n o n u m b e r

- ・マークと移動

m 文字 マーク (印) したい場所にカーソルを合わせ, mに続けて a ~ z までの 1 文字を打つ
(例 m a)

移動はバッククォート (‘) に続けて, マーク時に指定した文字を打つ (例 ‘ a)

シングルクォート (’) に続けて, マーク時に指定した文字を打つとマーク行の先頭に移動

- ・削除コマンド (応用)

d G カーソルの位置からファイルの終わりまでの文字を削除

d 1 G カーソルの位置からファイルの先頭までの文字を削除

d \$ カーソルの位置から行末までの文字を削除

d 0 カーソルの位置より前の文字を行の先頭まで削除

d f 文字 カーソルの位置から検索した文字までを削除

d w カーソルの位置から 1 単語分の文字を削除

- ・置換コマンド (コマンドモードで利用するもの)

r カーソルの位置の 1 文字を置き換える (r を打った後に置き換えたい文字を打つ)

R カーソルの位置から打ち込んだ分の文字を置き換える (置き換え終了は ESC キー)

c w カーソルの位置から 1 単語分の文字を置き換える (置き換え終了は ESC キー)

- ・グローバルな置換 (e x エディタコマンドの利用)

: 1, \$ s / 元の文字列 / 新しい文字列 / g

[解説] ‘:’ を打つと切り替わる「行コマンドモード」とは, 実際には「e x エディタ」というラインエディタのモードで, スクリーンエディタとしての「v i エディタ」の基本的な部分を担っている。

1, \$ は先頭行から最終行, s は substitute (置き換え), g は global (全体) を意味する。
(もしも, 最後の / g を付けなければ, それぞれの行で最初に見つかった元の文字列のみが, 新しい文字列へ置き換えられる処理が実施される。)